

～9月1日は**防災**の日～

突然の災害に備える 今できる防災

9月1日は、「防災の日」です。地震、台風に加え、最近では局地的な豪雨による浸水や土砂災害等も発生しています。災害はいつどこで発生するかわかりません。災害から命を守るためには、日頃から備えを進めるとともに、災害時に適切な避難行動を取ることが大切です。被害を少しでも減らすために、災害に対する備えや心構えを家族や地域で話し合い、今できる防災対策を確認しましょう。

発生する災害への備え

地震

地震による家具の転倒、停電、断水に注意が必要です。

対策ポイント

- ・家具の固定
- ・備蓄の準備
- ・安全スペースの確保



豪雨・洪水

近年、増加している短時間の大雨による浸水被害が全国で発生しています。

対策ポイント

- ・土嚢などで浸水に備える
- ・ハザードマップ確認
- ・避難経路の確認



土砂災害

大雨の際には、山間部や斜面で危険が高まり、地面のひび割れや水の濁りなどの前兆があります。

対策ポイント

- ・危険区域の確認
- ・避難情報の確認
- ・前兆現象に気をつける



台風

台風接近時には、強風、停電、浸水などへの警戒が必要です。

対策ポイント

- ・飛散物対策
- ・事前の避難
- ・停電への備え



☆どのような災害でも、**情報収集、備蓄、早めの避難**が重要です。

日常から備えを忘れずにしましょう！

ハザードマップであらかじめ確認！

神崎町の浸水想定区域、土砂災害警戒区域、指定避難所・指定緊急避難場所、避難方向が記載されています。ご自宅のハザードマップの確認や WEB 版のハザードマップなどを確認しましょう。



総務課でも配布中！

閲覧は
\ここから！\

